

生ごみ処理容器購入費助成制度利用者に対するアンケート結果について

資源循環推進課

今後の生ごみ処理容器の普及および購入助成制度の周知施策の検討に資するため、平成30年度～令和4年度に当該助成制度を利用して生ごみ処理容器を購入した世帯を対象とした、購入の動機と購入後の長期使用状況等に関するアンケートを実施した。

1 調査対象

平成30年度～令和4年度に助成制度を利用し、生ごみ処理容器を購入した世帯（コンポスト化容器251世帯、電動式生ごみ処理機567世帯 合計818世帯）

2 調査時期

令和6年2～3月

3 調査方法

ロゴフォームにて無記名の回答入力の方法による。

4 回答状況

回答件数：394件（配達不能84件）

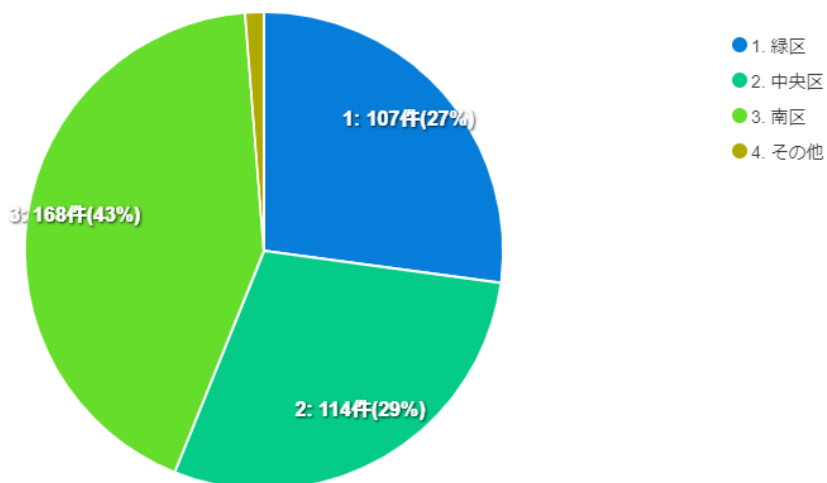
回答率：53.7%

5 調査結果の総括

今回のアンケート結果から、生ごみ処理容器購入助成制度が容器の購入に大きな動機付けとなっていること、また、生ごみ処理容器で処理された物については肥料としての利用が大部分を占め、一般ごみを出す回数の減少にも大きく寄与していることから、本制度がごみの減量と資源化に有効であることがわかった。

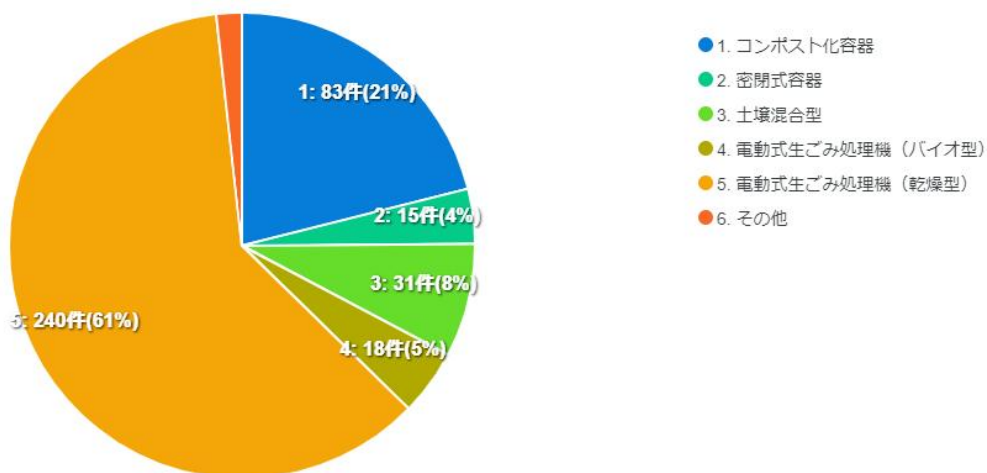
制度に対する意見としては、現行制度の継続を求める意見や再度の制度利用の希望がある一方、もっと周知すべきとする意見も多く、今後の周知の強化が必要であることがわかった。実際に使用された際のメリットとして、生ごみの減量や臭気の低減などの意見が寄せられたことから、周知の際にはこれらのメリットをPRすることも重要である。

あなたのお住まいは何区ですか。



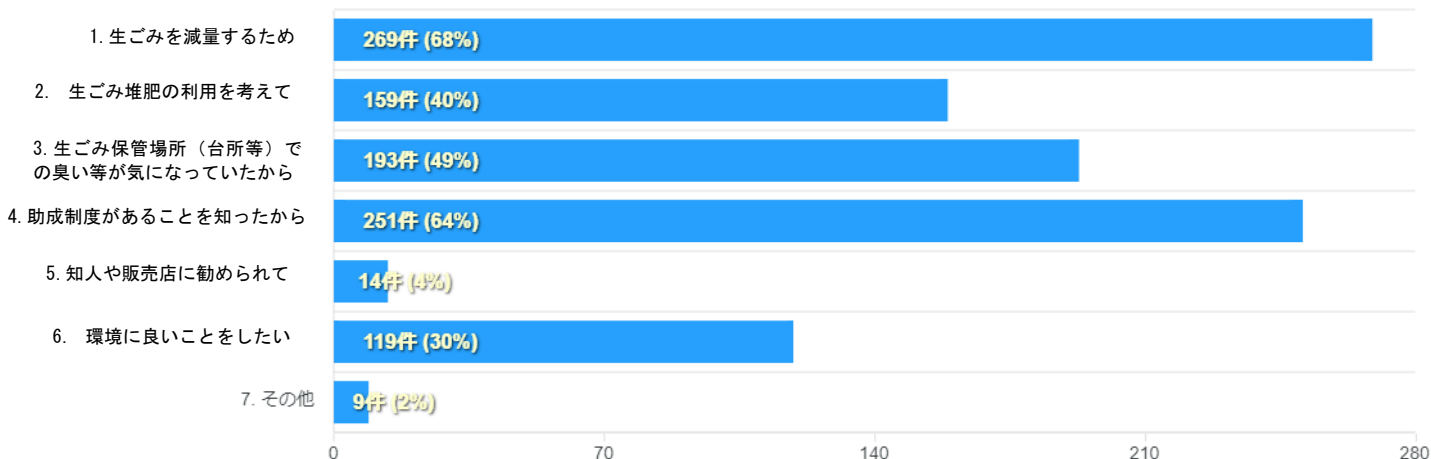
*購入した世帯の住居は、緑区が27%、中央区が29%、南区が43%となっており、南区が10%程度多いが、市内3区で偏りなく利用されている。

購入した生ごみ処理容器のタイプはどれですか。

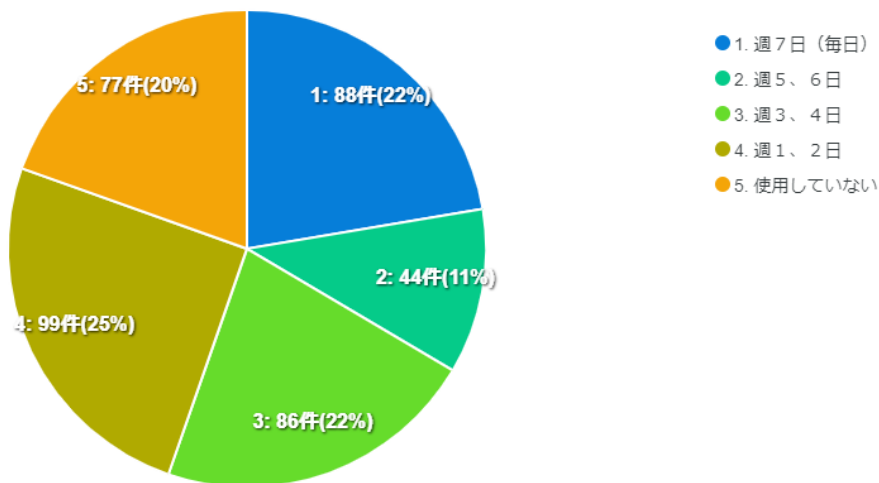


*購入したタイプ（機種）では、コンポスト化容器が21%、密閉式容器が4%、土壌混合型が8%、電動式（バイオ型）が5%、電動式（乾燥型）が61%となっており、電動式の購入が多数を占めている。

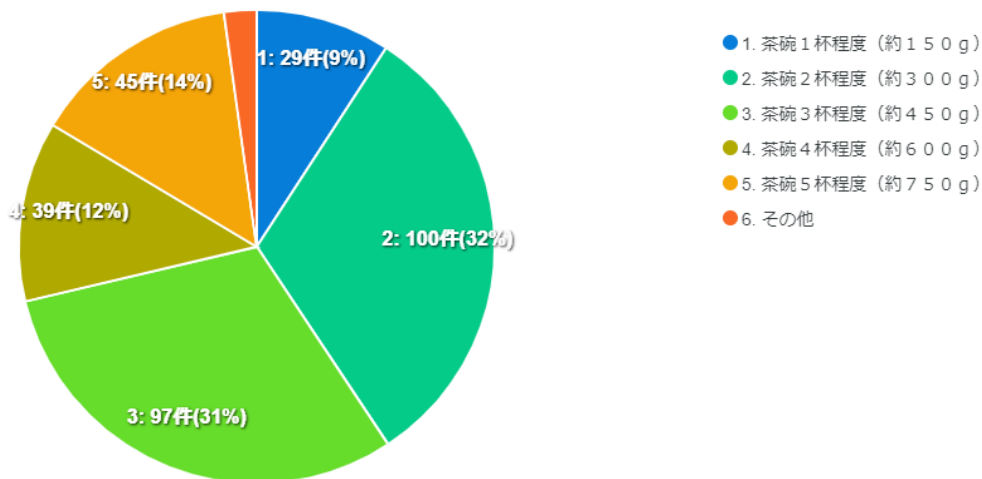
購入した主な理由は何ですか。【複数選択可】



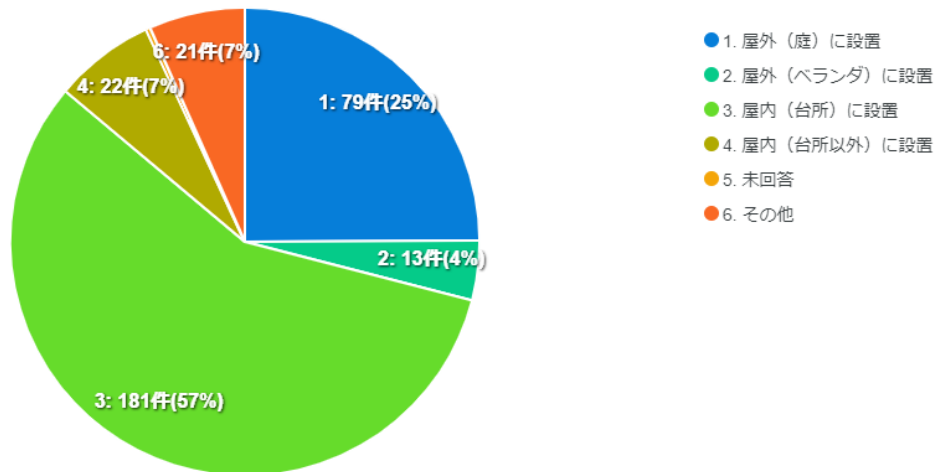
現在、生ごみ処理容器をどれくらいの頻度で使用していますか。



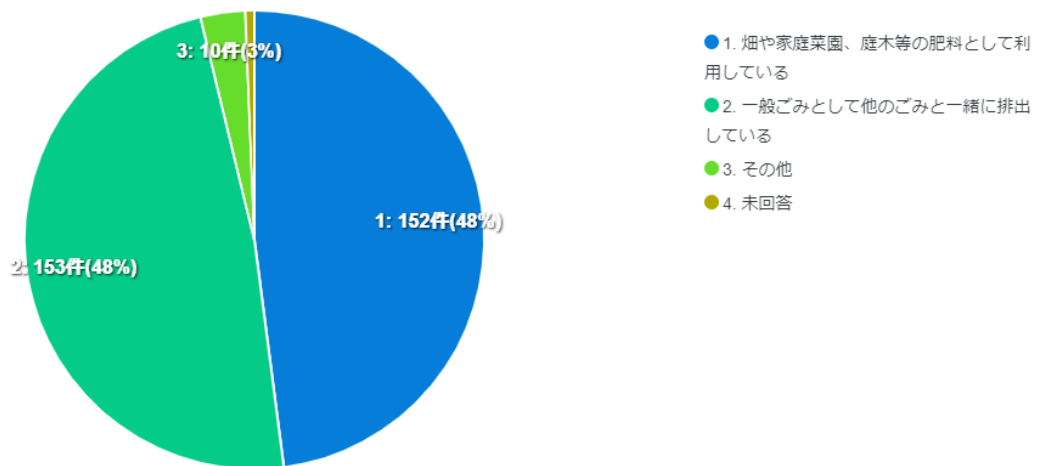
生ごみ処理容器を使用する際は、生ごみはだいたい1日どれくらい入れますか？



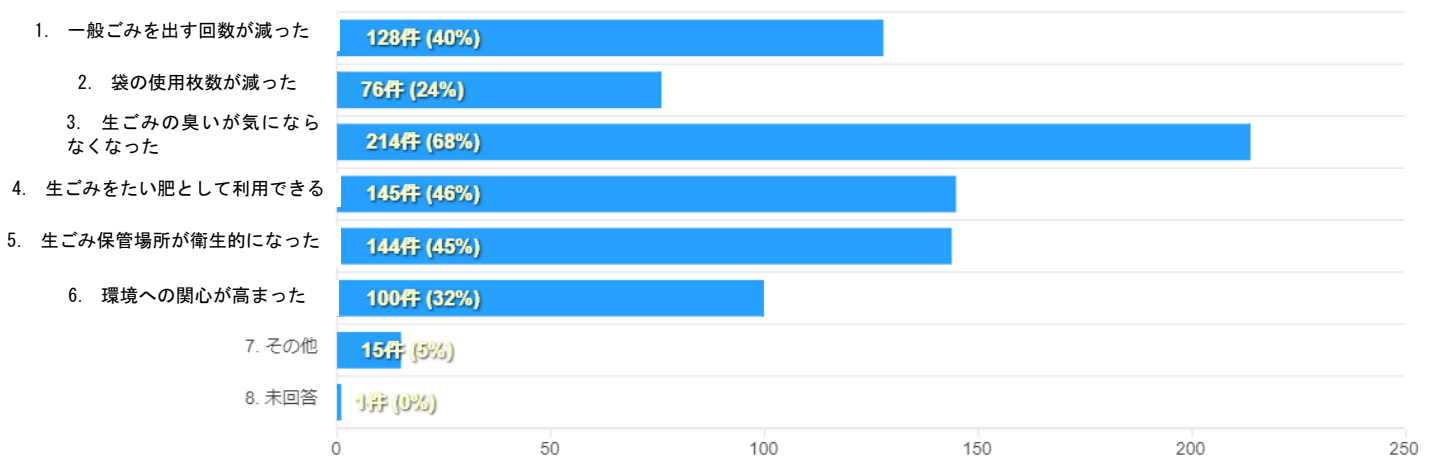
設置場所はどこですか。



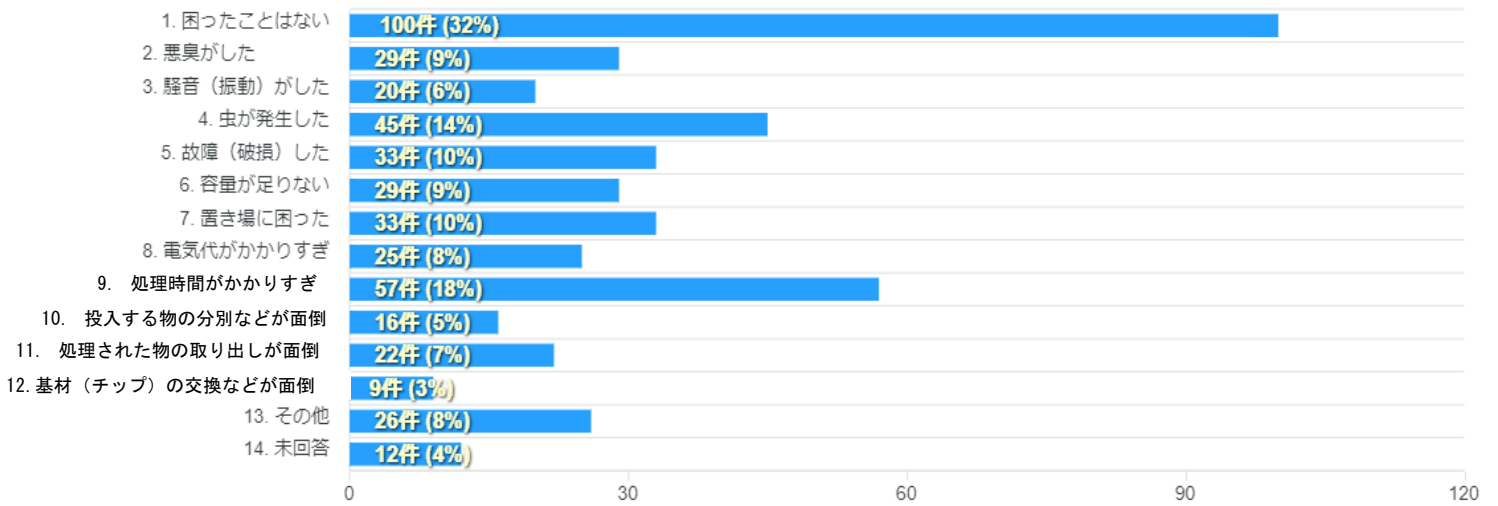
生ごみ処理容器で処理された物の利用方法は、主にどうしていますか。



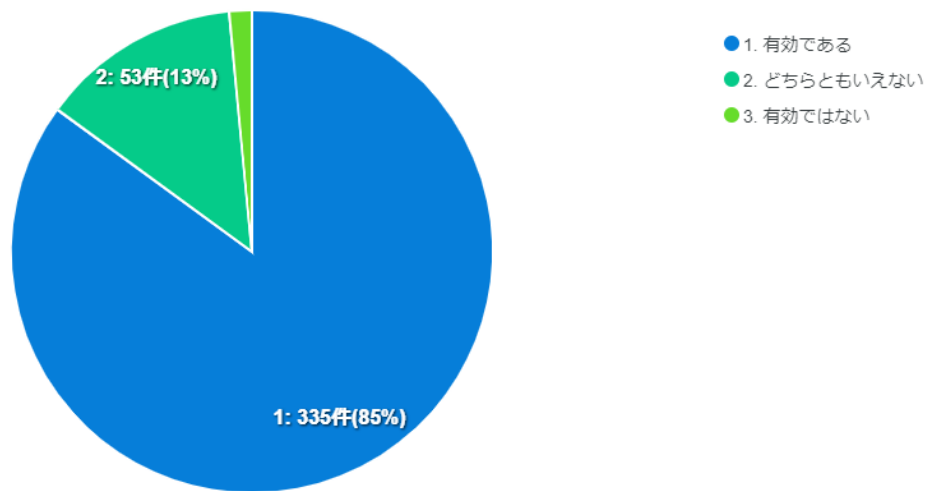
生ごみ処理容器を設置して、よかったことはありますか。【複数選択可】



生ごみ処理容器を利用して、困ったことはありますか。【複数選択可】



生ごみ処理容器購入助成制度は、ごみの減量化、資源化に有効だと思いますか。



生ごみ処理容器購入助成制度の補助額について、満足されましたか。

